

2021年度第3回(通算194回例会)技術情報交換会の案内 講演会および製品・技術紹介

2021年度第2回技術情報交換会を、2021年12月24日(金)にWeb会議(ZOOM)で開催いたします。コロナ対策のためwebでの開催と致します。

二酸化炭素の排出量を抑える動きは世界的に広まっており、日本では、2030年度に2013年度比2-3割減の目標が掲げられています(環境省ホームページ)。これを実現するため、輸送機器用エネルギーにおいては石油から電気、水素への切り替えが試行されており、これに付随する輸送機器の軽量化は益々重要になっています。軽量化に向けての新材料への期待は大きく、また複合材等の加工方法も日々進歩しています。

技術情報交換委員会(SAMPE Japan法人化に伴い例会委員会から改名)では、2021年度第3回会議として、自動車・航空機等の製造技術に関する話題を取り上げました。会員の皆様におかれましては、講演に参加し、質問・意見などしていただければ、将来の材料、技術開発に役立つと思います。ご興味のある方は技術情報交換会にご参加ください。

記

- 日時: 2021年12月24日(金) 13:00 ~ 17:30
(情報交換会後の交流会は中止いたします)
- 場所: Web 会議
参加者は、各自のパソコン、スマホを用いて ZOOM によりご参加ください。お申し込み頂いた方には、SAMPE Japan 事務局より ZOOM 情報に関するメールを送付します。
- 参加費

正会員	・個人登録	6,000 円	(非課税)
	・賛助会員(5人/口まで)	6,000 円	(非課税)
	・名誉会員	3,000 円	(非課税)
	・シニア会員	3,000 円	(非課税)
学生会員		無料	
非会員		10,000 円	(税込)
- 定員: 40名

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1 丁目 24-1-4 F (株) ガリレオ内 (一社) 先端材料技術協会
Tel:03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

参加申込 お申込みは以下の参加登録システムをご利用下さい。
<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE>
※ 2 頁をご参照ください。

なお、申し込みは **12 月 20 日 17 時まで**とさせていただきますので、お早目にお済ませください。

Web 講演会・参加登録システムの登録費について

Web による技術情報交換会の実施に伴い、登録料支払い方法を以下の 2 方法といたします。

- ・ クレジット決済
- ・ 銀行払

※ 会員 ID・パスワードが不明な方は下記宛にお問い合わせ下さい。

先端材料技術協会事務局

Tel: 03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

Web 技術情報交換会(以下 Web 例会という。)参加手順

- 1 登録システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> から申し込んでください。
 - ✓ クレジット決済 あるいは 請求書による銀行払いを選択してください。
請求書・領収書はオンライン発行となりますのでご自身にてダウンロードして下さい。
 - ✓ ご不明な点は g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp までお問合せください。
- 2 ZOOM 案内につきましては、参加登録完了メールに記載させていただきます。
- 3 Zoom が初めての場合は、事前に Zoom アプリをインストールしておいてください。
- 4 Web 例会当日、ミーティング ID およびパスワードから Zoom ミーティングにご参加ください。
参加するときはお名前を必ずご記入ください。事務局が名簿と照合しますので、お名前が無いと確認できず入室できなくなりますのでご注意ください。
- 5 Web 例会ではビデオをオンにし、マイクは消音にしてください。
- 6 Web 例会を記録することは出来ません。
- 7 質疑応答は、講師あるいは司会者から適宜呼びかけますので、その時に手を挙げるボタンを押してください。司会者が順番に呼びかけます。

【プログラム】

12:50 ~ 13:00 参加者 Web 例会入室

13:00 ~ 13:10 開会挨拶 技術情報交換委員会委員長 磯江 暁

13:10 ~ 13:45 「連続繊維熱可塑性複合材料と最新自動車応用事例」
サンワトレーディング(株) 馬場 俊一様

連続繊維熱可塑性複合材料 Tepex の特徴と新製品案内そして最新自動車応用事例として一つとしてメルセデスのロード コンパートメントなどの紹介そして将来の電気自動車等について用途の可能性や問題点などを解説する。

13:45 ~ 14:20 「マルチマテリアル/ハイブリッド成形技術の特徴」
株式会社 駿河エンジニアリング/開発技術グループ 大芝 一也様

今後は、いろいろな素材や工法を合わせて使う事によりコスト削減をしながら軽量で高剛性の物作りをしていく。合わせて環境問題にも視点を置き、材料提案から工法の提案まで最先端の技術でニーズに対応する。

14:20 ~ 14:55 「連続繊維複合材料のハイブリッド成形」
(株)アミノ 技術部 営業技術課 松本 真吾様

複合材をプレス成形する技術の確立は、その材料特性が様々であり今後の課題だと考えています。本講演では弊社で取組んだハイブリッド成形及びそのシステムの内容を中心に紹介します。

14:55 ~ 15:10 休憩

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1丁目24-1-4F (株)ガリレオ内 (一社)先端材料技術協会
Tel:03-5981-9824 Fax:03-5981-9852 E-mail:g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

15:10 ~ 15:45 「KVE社 電磁誘導溶着技術 KVE INDUCT® の紹介」

極東貿易株式会社 新素材部 営業2課 設楽 亮太様

オランダ KVE社 (KVE Composites Group B.V.) の電磁誘導溶着技術 KVE INDUCT® は、熱可塑性コンポジット同士を溶着接合する技術であり、高い溶着品質、溶着強度が得られます。熱可塑性コンポジット部品の接合組立に使用されるリベット、ねじ等が不要となり、航空機の更なる軽量化に貢献します。

15:45 ~ 16:20 「自動車へのCFRP適用とリサイクルCFの活用」

東レ株式会社 ACM技術部 産業・スポーツ技術室 山口 晃司様

昨今の自動車へのCFRPの活用については、他素材との組み合わせるマルチ材料での採用が多い。アルミ+CFRP、スチール+CFRPの組み合わせやBMWで採用された熱可塑性CFRPロッド材とリサイクルペレットとの併用などについて、紹介するとともに、リサイクルCFの取り組みについて紹介する。特に、リサイクルCFを広めるための課題と現在進めている評価方法開発について、説明する。

16:20 ~ 17:20 「複合材の接合技術としての接着と最近の動向」

東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 佐藤 千明様

複合材料はその優れた特性から、航空機や自動車などの多くの分野で使用されているが接合手段が少ないのが難点である。リベットやボルトは、複合材料に穿孔が必要であるという問題があり、これを回避するために接着剤の適用が始まっている。本講演では、複合材の接合技術としての接着と最近の動向に関して概観する。

17:20 ~ 17:30 閉会挨拶